

衆院憲法審査会：国民投票法改正案採決 与党、来月6日提案 衆院憲法審

毎日新聞 2021.04.23 東京朝刊 5頁 内政面 (全286字)

衆院憲法審査会は22日、今国会2度目の国民投票法改正案の審議と自由討議を行った。これに先立つ幹事会で、与党側は5月6日の審査会開催と改正案の採決を提案した。野党側は採決については回答を保留し、質疑の実施のみ合意した。

野党側は採決の前提として、改正案の付則などにCM規制や外国人寄付規制などの審議を行うことを担保する文言を書き込むよう求める方針で、与党側が応じるかが焦点となっている。

野党幹事の奥野総一郎氏（立憲民主党）は審査会后、記者団に「CM規制など提案したものについて、抜本改正の明確な担保がない限りは採決というわけにはいかない」と述べた。【遠藤修平、宮原健太】

毎日新聞

本サービスの収録内容に関する著作権その他の権利は、毎日新聞社または各権利者に帰属します。
無断転載など権利侵害となるご利用はお断りします。(C)THE MAINICHI NEWSPAPERS. All rights reserved.